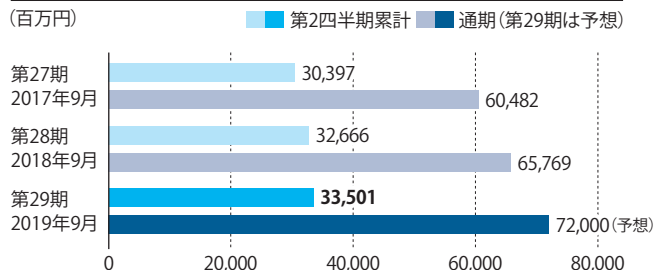


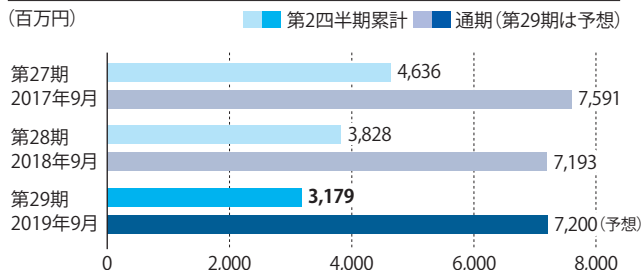
業績の概況

当第2四半期における当社グループの連結業績は、売上高33,501百万円(前年同期比2.6%増)、営業利益3,179百万円(同17.0%減)となりました。経常利益は3,275百万円(同15.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,065百万円(同17.2%減)でした。売上については増収を維持したものの、利益については前年度にCRO事業が好調だったことの反動を受けて減益となりました。計画に対してはCRO、Global Research事業の不振により売上高が未達であったものの、利益面については計画通りです。

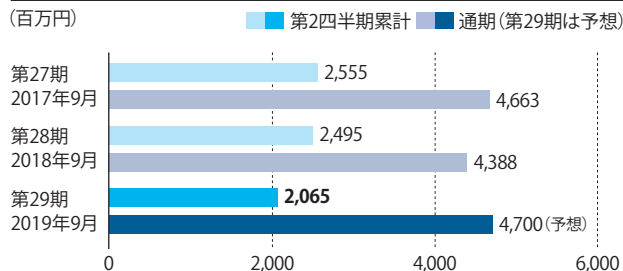
売上高



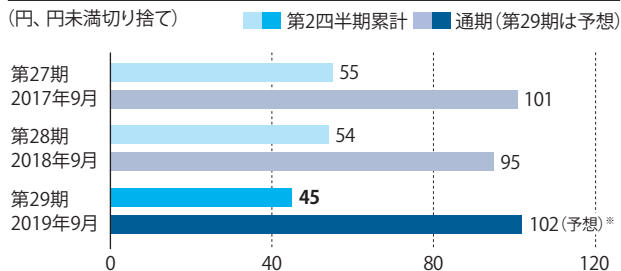
営業利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



1株当たり当期(四半期)純利益



*当社は2018年11月1日を効力発生日として、往来技術株式会社と株式交換を行い、自己株式642,000株を割当交付しました。これにより、第29期の予想は、当該株式交換を考慮した株式数で算定しています。

株主還元について

当社は利益配分について、将来の事業展開と収益力向上を見据えて企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続的に充実させていくことを基本方針としています。

当第2四半期の配当金は、前年同期比で1円増配の1株当たり13円とし、年間配当金は、期末配当金15円を加えて28円を予定しています。

